

聖山 梅里雪山の麓から 4 - 遺体の搜索、17人の友を探して -

小林尚礼

登山と遭難に関する年表

年	月日	内容
1988年	5月	日中合同梅里雪山登山計画が、AACK主催で始まる
1989年	5月11日	先遣隊の派遣 斯農(シエンチエン)バオ(水河)の偵察
1989年	5月17日	科学隊の派遣 怒江流域(貢山・福貢)と徳欽・大理へ
1990年	9月11日	第1次の登山(日中合同梅里雪山第一次登山隊、最高到達点5400m)
1990年	11月1日	偵察隊の派遣 雨崩水河の偵察
1991年	2月4日	第2次の登山(日中合同梅里雪山第二次登山隊、最高到達点6470m (I章))
1991年	11月3日	17人の遭難
1991年	11月6日	救援活動(ラサ・北京・京都より救援隊を派遣)、悪天のためC3に達することができず
1991年	11月25日	合同追悼式(中国登山協会主催)を北京で開催
1991年	11月25日	合同追悼式(AACK主催)を京都で開催
1991年	3月17日	合同追悼式(AACK主催)を京都で開催
1991年	4月17日	捜索調査隊の派遣 悪天のためC1に達することができず
1991年	4月24日	家族訪問団(第1回)が徳欽へ、日本側遺族8人が参加
1991年	4月24日	徳欽県飛来寺で慰霊碑(大地あり...)の除幕式を開催、日中の遺族が参加
1991年	5月1日	北京市懷柔県で記念碑「山魂」の除幕式を開催
1992年	6月5日	日本側遺族8人が訪中、北京・昆明へ
1992年	1月1日	一周忌追悼式(雲南省体育運動委員会主催)を昆明で開催、日中の遺族が参加
1992年	1月4日	「梅里雪山事故調査報告書(AACK)」を刊行
1993年	4月12日	京都の比叡山で慰霊碑「鎮嶺」の除幕式を開催、日本側遺族が参加
1993年	9月25日	梅里雪山第3次隊へむけて隊員会議を開始
1994年	3月28日	中国側遺族6人が来日、東京・京都・大阪へ
1994年	4月22日	家族訪問団(第2回)が徳欽へ、日本側遺族14人が参加
1996年	10月12日	第3次の登山(日中友好梅里雪山登山隊1996)、最高到達点6250m (I章)
1999年	8月7日	北京で記念碑「梅里山魂」の除幕式を開催、日本側5人と中国側の遺族が参加

遺体搜索に関する年表

年	月日	内容	人数	確認された隊員
1998年	7月18日	明永村民が放牧中に、明永氷河の標高3700mで遺体を発見 (I章)	5人	米谷佳晃、近藤裕史、児玉裕介、宗志義、孫維琦
1998年	7月28日	遺体搜索1(牛田、中川、伊藤、小林)が出発		
1998年	8月5日	遺体の搬送(牛田、中川、伊藤、小林、中国側7人、村民多数)		
1998年	8月7日	大理で火葬、日中の遺族が参加しての葬儀		
1998年	8月8日	第2次の収容隊(牛田、山田)が出発		
1998年	9月1日	遺体搜索2(牛田、山田、中国側3人)		
1998年	9月7日	遺体の搬送(牛田、山田、中国側3人、村民多数)		
1998年	9月9日	明永村へいたる車道が開通		
1998年	10月9日	1998年に回収した遺品の全重量・370kg		
1999年	4月6日	明永村民が草採り中に、明永氷河の標高3700mで遺体を発見	2人	佐々木哲男、工藤俊二
1999年	6月27日	遺体搜索1(人見、小林、中国側3人)		
1999年	7月3日	遺体の搬送(人見、小林、中国側3人、村民20人)		
1999年	7月5日	明永村に小林が滞在、カワカブ巡礼1へ (II章)		
1999年	7月10日	遺体搜索2(チャシ、小林)		
1999年	7月20日	遺体搜索3(小林)、測量		
1999年	7月27日	遺体搜索4(チャシ、ニマ、小林)		
1999年	8月5日	遺体搜索5(高虹、チャシ、小林、村民15人)、搬送		
1999年	8月8日	遺体搜索6(チャシ、馬経武、小林)		
1999年	8月14日	遺体搜索7(チャシ、馬経武、小林)		
1999年	9月9日	遺体搜索8(チャシ、アツ、小馬、小林)		
1999年	9月23日	遺体搜索9(小チャシ、小馬、村民10人)、搬送		
1999年	10月26日	遺体搜索10(チャシ、馬経武、小林)		
1999年	10月29日	遺体の搬送(小チャシ、村民7人)		
2000年	2月	1999年に回収した遺品の全重量・260kg	1人	李之雲
2000年	2月	明永村に小林が滞在 (III章)		

300

301

年	月日	内容	人数	確認された隊員
2000年	6月6日	明永村に小林が滞在 (III章)		
2000年	6月7日	遺体搜索1(チャシ、小林)		
2000年	6月7日	明永村民によるパトロール開始		
2000年	7月24日	遺体搜索2(チャシ、村民)		
2000年	7月26日	遺体搜索3(チャシ、村民)、明永氷河の標高3600mで2遺体を発見		
2000年	8月12日	日本側収容隊(牛田)が出発		
2000年	8月13日	遺体搜索4(チャシ、牛田、村民5人)		
2000年	8月16日	遺体の搬送(小チャシ、牛田、村民11人)		
2000年	8月26日	上海の新聞記者が、明永村から遺品を持ちさる。日本側遺族が上海へ		
2000年	9月9日	日本側遺族5人が明永村を訪問		
2000年	9月10日	明永村に小林が滞在、カワカブ巡礼2へ (III章)		
2000年	10月8日	遺体搜索5(チャシ、馬経武、小林)		
2000年	10月10日	遺体搜索6(チャシ、馬経武、小林)		
2000年	10月19日	2000年に回収した遺品の全重量・120kg		
2000年	10月19日	明永村に小林が滞在 (III章)		
2000年	3月5日	遺体搜索1(チャシ、ルソン、小林)		
2000年	3月13日	遺体搜索2(チャシ、村民2人)、明永氷河の標高3600mで1遺体を発見		
2000年	3月18日	遺体搜索3(チャシ、村民2人)		
2000年	3月24日	明永村に小林が滞在 (IV章、V章)		
2000年	8月9日	遺体搜索4(チャシ、馬経武、小林、身元不明の遺体(半身)を確認)		
2000年	8月15日	遺体搜索5(チャシ、小林)		
2000年	9月25日	遺体の搬送(村民5人)		
2000年	9月25日	遺体・遺品がすべてアイスフォールに入る		
2000年	9月25日	2000年に回収した遺品の全重量・70kg		
2000年	5月5日	「中間(チンディエン)」が「香格里拉(シヤングリラ)」に改名		
2000年	5月6日	遺体搜索1(チャシ)		
2000年	5月24日	明永村民が放牧中に、アイスフォールの途中の標高3400mで遺体を発見		
2000年	9月9日	遺体搜索2(チャシ、村民3人)、1遺体を収容		
2000年	9月9日	電子メールで遺体発見の報告が届く		
2000年	9月9日	遺体搜索3(チャシ、村民2人)		
2000年	9月9日	遺体搜索4(チャシ、村民2人)		
2000年	9月9日	日本側遺族6人が明永村を訪問 (V章)		
2000年	9月9日	遺体搜索4(チャシ、小林、村民4人)、搬送		
2000年	9月9日	遺族とともに大理で火葬		

302

年	月日	内容	人数	確認された隊員
2003年	7月9日	2002年に回収した遺品の全重量・30kg		
2003年	7月9日	梅里雪山を含む「三江併流」が世界自然遺産に登録		
2003年	7月9日	明永村民が放牧中に、アイスフォールの下部の標高3100mで遺体を発見		
2003年	9月9日	遺体搜索1(チャシ、村民2人)		
2003年	9月9日	遺体搜索2(チャシ、村民2人)		
2003年	9月13日	明永村に小林が滞在、カワカブ巡礼3へ (V章)		
2003年	10月11日	遺体搜索3(チャシ、アンル、小林)		
2003年	11月10日	遺体搜索4(チャシ、馬経武、小林)		
2003年	11月18日	遺体の搬送(村民16人)		
2003年	12月11日	昆明の登山家が、インターネットに登山隊遺品の写真を掲載		
2004年	3月5日	2003年に回収した遺品の全重量・250kg		
2004年	3月5日	明永村で遺品を見たとの連絡が、観光客からAACKに届く		
2004年	3月5日	明永村で小林が遺品問題の調査 (V章)		
2004年	3月5日	遺体搜索1(チャシ)、アイスフォールの下部で2遺体を発見、電話連絡		
2004年	3月5日	明永村を小林が訪問 (V章)		
2004年	3月5日	遺体搜索2(チャシ、小林、2遺体を発見、うち1体半身)は身元不明		
2004年	3月5日	遺体の搬送(小林、村民2人)		
2004年	3月5日	遺体搜索3(チャシ)		
2004年	3月5日	日本側遺族2人が明永村を訪問、京大山岳部員とOBも同行 (V章)		
2004年	3月5日	遺体搜索4(チャシ、小林、山岳部員2人)		
2004年	3月5日	遺族とともに大理で火葬		
2004年	3月5日	2004年に回収した遺品の全重量・40kg		
2005年	4月30日	明永村を小林が訪問(撮影ロケ)		
2005年	4月30日	遺体搜索1(チャシ)		
2005年	4月30日	遺体搜索2(チャシ)		
2005年	4月30日	遺体搜索3(チャシ)		
2005年	4月30日	遺体搜索4(チャシ)		
2005年	4月30日	遺体搜索5(チャシ)		
2005年	4月30日	明永村を小林が訪問(雲南懇話会フィールドワーク)		
2005年	4月30日	遺体搜索6(チャシ、小林、AACK会員2人)		
2006年	1月現在	17人の遭難者のうち、遺体未確認の隊員は清水久信氏1人、梅里雪山は未登峰のままである		

AACK 京都大学土山岳会
*()のついた隊員名は、複数回確認されたことを表す

303